

きいふ

1997年10月

第29号



平塚市図書館
HIRATSUKA CITY LIBRARY

平塚と鹿島孝二



昭和61年(1986)11月13日御逝去されたユーモア小説家・鹿島孝二先生の御遺族から、平成元年(1989)8月に先生の著書や蔵書を寄贈したいとお話があり、鹿島孝二文庫として開設することにしました。

寄贈された資料は、和漢書2184冊、洋書394冊合計2578冊でした。そして、平成3年(1991)9月26日鹿島孝二文庫が、オープンしました。

先生は、明治38年(1905)4月21日千葉県木更津にて鹿島弥吉、たけ御夫妻の長男として誕生。大正12年(1923)4月早稲田大学高等師範部国漢科へ入学し、同年「万朝報」の短編小説懸賞に『日曜の朝』が入選、その後も学業のかたわら投稿し、昭和6年(1931)『サン

デー毎日』『大衆文芸』の選外佳作となりました。以後本格的な作家活動を始めました。

昭和15年(1940)には『海辺有情』(東方社)を刊行し、以後毎年ユーモア小説を出版。昭和23年(1948)2月に横浜より平塚市代官町に転居されました。

先生は、長谷川伸の主宰する新鷹会の会員であり、多くの人達と親交を結んでいましたが、地元平塚市の行政面でも平塚市教育委員長をはじめ、市民憲章選定委員長や生きがい事業団理事長などを歴任されました。

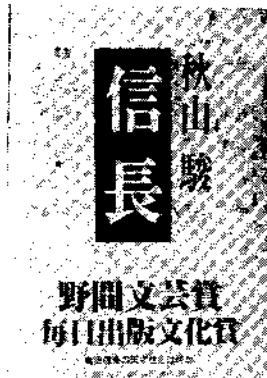
代表作には、日本作家クラブ賞を受賞し、ライフワークとなった『湘南滑稽譚』をはじめ、『女大学』『大正の下谷っ子』『マクトウェイン』など数多くのユーモア小説があります。

★★★文学賞の本★★★

文学賞受賞作品の紹介

中央図書館では、小説・随筆などを中心に文学賞の受賞作品を毎年展示しています。今年も読書週間にあわせて10月26日から11月9日まで中央図書館1階玄関ロビーにて展示します。

●野間文芸賞



講談社の初代社長野間清治の遺志により、日本文化向上につくすため「(財)野間奉公会」が設立された。この会の事業の一環として、昭和16年に創設した。平成9年度の受賞作品は11月に発表される。
第49回(平成8年)
「信長」

秋山駿 新潮社

●川端康成文学賞



坂上弘

故川端康成を記念して、川端康成記念会が日本人として初めてのノーベル文学賞の賞金を基金とし、昭和48年に創設した文学賞。もっとも完成度の高い短篇小説に与えられる。
第24回(平成9年)
「台所」

坂上弘 新潮社

●日本エッセイスト・クラブ賞



日本エッセイスト・クラブが昭和27年に創設した文学賞で、前年度に初版として発行されたさまざまな分野のエッセイの、単行本から選定される。

第49回(平成9年)

「ああ、そうかね」

山田稔 京都新聞社

「嬉遊曲・鳴りやまず」

中丸美繪 新潮社

●平林たい子文学賞

第25回(平成9年)

「季節の記憶」 保坂和志 講談社

「漂流物」 車谷長吉 新潮社

●路傍の石文学賞



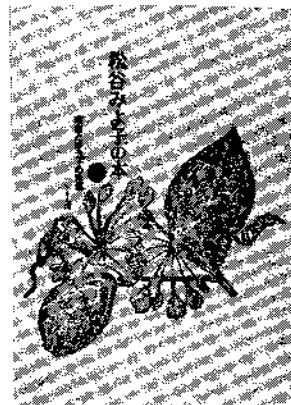
「路傍の石」「真実一路」などの作品で知られる山本有三の遺志「青少年の育成」を顕し、青少年の読書に適する優秀な文学作品の作者に贈られる。

第19回

「犬のヒロシ」

三木卓 理論社

●巖谷小波文芸賞



1978年、青少年文化の先駆的役割を果たした巖谷小波の業績を記念、その遺志の継承をめざして創設された。

日本青少年文化センターが主催。

第20回

「松谷みよ子の本」

松谷みよ子 講談社

●講談社児童文学新人賞



講談社が総業50年を記念して創設された文学賞で、公募作品より選ばれる。

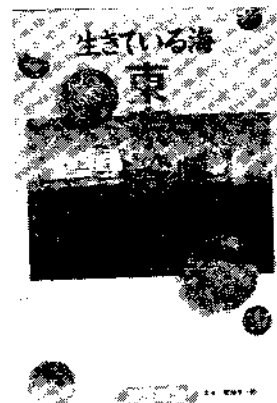
第1回は、松谷みよ子の「龍の子太郎」が受賞した。

第37回

「ポーラをさがして」

さなともこ 講談社

●産経児童出版文化賞



次の世代をになう子どもたちに、すぐれた本をあたえようとの趣旨で1954年に創設。

産経新聞社が主催。

第44回

「生きている海

東京湾」

ここから日本の

海がかわる

香原知志 講談社

〇〇●図書館の行事〇〇●

★中央図書館★

ビデオ・16ミリ映画会
(毎日曜日 10時と14時より)

10月19日 「友情のキックオフ」
「よっちゃんの不思議なクレヨン」
「ミッキーマスのバンドコンサート」

10月26日 「瓜っこ姫とアマンジャク」
ムジ「サマキが帰ってきた」
「おにたのぼうし」



11月2日 「トッピーと森の仲間たち」
「むくはとじゅうの名犬物語」
タマ&フレンズ' 3丁目物語
「おねだりおめでどう/たけしの初夢」

11月9日 「秋刀魚の味」

11月16日 「ふしぎの国のアリス」

お願いします

西図書館は駐車場が少ないので
お車でのご来館は
御遠慮ください。

■西図書館■

16ミリ映画会
(第1・3金曜日 15時より)

10月17日 「一つの花」
「アニメ・ハチ公物語」



11月7日 「とうきちとむじな」
「ねむり姫」
11月21日 ジャングル大帝「赤い翼」
「やまあらしがやってきた」

特集展示

中央図書館

「秋の味覚の本」 10月17日～30日
貸出室・こども室
「環境の本」 11月11日～23日
貸出室
「マザー・グースの本」 11月11日～23日
こども室
「鹿島孝二展」 11月15日～29日
玄関ホール

図書館に備えている「スポーツ雑誌」

雑誌名	中	北	西	南	雑誌名	中	北	西	南	雑誌名	中	北	西	南	雑誌名	中	北	西	南
アクティブ・ジャパン	0				シティランナー				0	テニスクラシック				0	みんなのスポーツ				0
ウインド・サーフクラブ				0	週刊ベースボール	0		0	0	テニスジャーナル				0	ランナーズ				0
オーシャンライフ				0	スイミング&ウオーター					テニスマガジン	0				陸上競技	0			
大相撲	0				ボートマガジン				0	トライアスロン	0								
舵				0	スカイスポーツ				0	ニューサイクリング				0					
近代柔道				0	スキージャーナル				0	パーゴルフ				0					
剣道日本				0	ストライカー				0	バスケットボール				0					
ゴルフダイジェスト	0				スポーツアイ	0				バスケットボール									
ゴルフマガジン				0	スポーツグラフィック					マガジン									0
サーフィンワールド				0	ナンバー	0				バレーボール									0
サイクルスポーツ	0				相撲				0	ハンパン相撲界				0					
サッカーダイジェスト	0			0	ダイバー				0	ホームラン	0								
サイクルマガジン	0				テニステニス				0	マリナ・化・ソ・ク				0					



○利用統計

個人貸出状況（平成9年度4月～9月）

区 分	中央図書館	北 図 書 館	西 図 書 館	南 図 書 館	自動車文庫	合 計
入 館 者 数	432,683人	87,134人	114,942人	57,629人	— 人	692,388人
貸 出 点 数	270,287点	117,243点	189,003点	188,353点	29,857点	794,743点
登 録 者 数	47,228人	8,551人	12,279人	5,139人	5,632人	78,829人

○資料統計

蔵書数（平成9年9月末現在）

（単位 冊）

	中央図書館	北 図 書 館	西 図 書 館	南 図 書 館	自動車文庫	合 計
図 書	296,010	102,305	130,038	87,918	48,184	664,455
うち児童書	(57,703)	(38,954)	(57,177)	(34,093)	(21,122)	(209,049)

視聴覚資料（平成9年9月末現在）

16ミリ映画フィルム	577 本	ビデオテープ	13,825 本
CD(コンパクトディスク)	15,698 枚	LD(レーザーディスク)	1,379 枚

編集後記

読書の秋、スポーツのあき、そして食欲の秋
……。一年で一番良い季節になりました。

スポーツで汗を流すもよし、映画を見るもよし、
勿論本を読むもよし。心と体をリフレッシュし
て、明日も頑張りたいものです。



中央図書館 ☎(31)0415
西 図 書 館 ☎(36)3555
北 図 書 館 ☎(53)1232
南 図 書 館 ☎(21)3080